



# 宝くじスポーツフェア ドリーム・ベースボール

▲プロ野球名球会・OBクラブ&地元選抜チーム&地元審判団

## スーパースターと夢のふれあい

**往**年のスーパースターに野球を教えてもらえる。一緒にプレーできるようなイベント、宝くじスポーツフェアドリーム・ベースボールが8月22・23日、市営球場を中心に行われました。

2日間で約4500人が、プロ野球名球会とOBクラブ合わせて24名の元プロ野球選手とふれあいました。

初日は、北別府学さんら名球会の会員3名による指導者クリニックが総合体育館で開かれました。

2日目の午前中は、市営球場で小・中学生への野球教室が、総合体育館では金田正一さんによる講演会が行われました。午後からは、豪華賞品の当たる抽選会やホームラン競争、そしてメインイベントである元プロ野球選手と地元選抜チームが対戦するドリームゲームがありました。対戦結果は5対2で地元選抜チームが勝利しました。

## 夢をかなえるために

～ドリーム・ベースボールで学んだこと～  
金山小学校6年 沖園恵太

### 夏

の夜、大好きな巨人戦を、試合終了まで観るために契約したCS放送にチャンネルを合わせ、父と男三人の兄弟は大きな画面で試合の行方を見守る。投手がキャッチャーとのサイン交換をするときに、口元をグロップでかくしながら大きくうなずく姿がアツプで映し出される。僕の夢はもちろん、観る側ではなく観られる側になること、そうプロ野球選手になることだ。

僕は、桜山野球スポーツ少年団で投手をしている。毎日のランニングと兄弟でするキャッチボールは欠かせない。それは夢の実現のためだ。そんな僕は、今年の夏休みに、元プロ野球投手の村田兆治さんから直々に野球を指導していただく機会に恵まれた。

まず驚いたのは、びっくりするくらい体が大きなことだ。パワーとスピード、それにコントロール。これらを支える強い体づくりを村田さんは今でも続けてい

るそうだ。僕も毎日のトレーニングを欠かさず続けていきたい。次に、打球時に大事なことは体重移動だと教わった。キャッチャーに足先をまっすぐ出すことや、後ろ足で強くプレートをけることを意識しながら投げることも、腕はリリースの後、また、腕はリリースの後ろに振るべきだと教わった。教えてもらった期間中、

言も聞きもらさないように集中した。その後、かべに向かって注意事項を守りながら繰り返し投球練習を行った。すごい投手に教えてもらったのもうれしかった。また、自分の投球に自信がなかった。これからは教えていただいたことを守りながら練習を重ね、精神面も鍛えて自分の夢をかなえたい。

